



おこせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



道灌めぐりハイキング

10月23日(日)に太田道灌の父道真の生誕600年記念した、道灌めぐりハイキングが開催されました。ただ歩くだけではなく、太田道灌と越生町の関わりを学びながら秋の越生路を散策しました。

主な内容

- 改選後初議会(8月臨時会)…… 2～3 P
- 決算の認定…………… 4～5 P
- 議案等の審議…………… 6 P
- 平成23年度補正予算…………… 7 P
- 町政を問う！
- 一般質問 8議員登壇…………… 8～12 P

第139号

平成23年12月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204
〒350-0494
埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

決まりました

8月
臨時会

越生町議会議員の顔ぶれ



議長 長島 祥二郎



副議長 新井 康之



神邊 光治



田島 孝文



木村 好美



吉澤 哲夫



浅野 訓正



宮崎 さよ子



宮島 サイ子



木村 正美



水澤 努

改選後初めての議会として、第3回臨時会が8月1日に招集され、会期1日間の日程で行われました。上程された議案は同意1件で慎重審議の結果、同意されました。また、正副議長の選挙及び各常任委員会、議会運営委員会並びに各一部事務組合議員等が選出されました。

議会構成が

議長 長島 祥二郎
副議長 新井 康之

…就任のあいさつ……

この度は、議員の皆様方に
より支援により引き続き議長
に就任させていただき、誠に
身に余る光栄であり、その責
務の重大さに身が引き締ま
る思いであります。

むとより微力ではござい
ますが、議員の皆様、町執行
部をはじめ、町民の皆様のご
指導ご鞭撻をよろしくお願
い申し上げます。

今日本は、困難とも言える
東日本大震災、原発事故の復
旧復興、収束が最優先の課題
です。地方自治を取り巻く状
況は、長引く景気低迷に伴う
厳しい財政運営に加えて、少
子・高齢化の進展等の課題を
抱え、だいへん厳しい状況に
あります。

このよろしくお願い申
し上げます。

常任委員会

役職	区分	総務建設常任委員会	文教福祉常任委員会
委員長		吉澤 哲夫	木村 好美
副委員長		浅野 訓正	宮島 サイ子
委 員		長島 祥二郎	神邊 光治
"		田島 孝文	宮崎 さよ子
"		新井 康之	水澤 努
"		木村 正美	

総務建設常任委員会

総務課、企画財政課、税務課、産業観光課、まちづくり整備課及び
会計課の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属さない
事項

文教福祉常任委員会

町民課、健康福祉課及び教育委員会、水道課所管に属する事項

監査委員の中から選任する
議員の中から選任する
監査委員に田島孝文氏
(大字越生7-92
を選任することについて
同意を求めるもの。
の努力をいたす所存で
ざいます。

…同
意…



一部事務組合議会議員等

組合等の名称	組合議会等所属議員			
坂戸地区衛生組合 (し尿の收集、運搬、処理に関する組合)	田島 孝文	水澤 努		
埼玉西部環境保全組合 (ごみの收集、運搬、処理に関する組合)	神邊 光治	浅野 訓正	木村 正美	
毛呂山越生鳩山公共下水道組合 (公共下水道に関する組合)	新井 康之	長島祥二郎	吉澤 哲夫	宮崎 さよ子
西入間広域消防組合 (消防に関する組合)	長島祥二郎	田島 孝文	新井 康之	
広域静苑組合 (火葬場に関する組合)	神邊 光治	木村 好美	宮島サイ子	

*一部事務組合は、行政の能率化を図るために、特定の事務を関係市町村で共同処理をするものです。

成多數で認定されました

9月 定例会

歳入 42億5,822万円

※前年度比=8,238万円(2.0%)の増

増額の主な要因・・地方交付税、町債が地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債の増額による。

【歳入の主なもの(○数字は順位・%・決算額)】

① 町税	32.4%	13億7,787万円
② 地方交付税	25.2%	10億7,518万円
③ 国庫支出金	9.9%	4億1,942万円
④ 町債	8.4%	3億5,716万円
⑤ 繰越金	7.0%	3億0,002万円
⑥ 県支出金	5.7%	2億4,402万円
⑦ 地方消費税交付金	2.4%	1億0,029万円
⑧ 地方譲与税	1.4%	6,117万円

*その他、諸収入、使用料及び手数料、ゴルフ場利用税交付金、分担金及び負担金、繰入金等があります。

9月定例会は、9月7日から22日まで16日間の会期で開催されました。町長から提出された議案の、条例改正3件、規約変更及び財産処分1件、平成22年度決算認定8件、平成23年度補正予算6件、同意2件を審議しました。

決算認定・道路線の廃止は、本会議で説明、質疑の後、二つの常任委員会へ付託され、慎重に審査が行われ、9月22日の本会議で各委員長報告の後、質疑・討論が行われ、それぞれ認定されました。

一般質問は、9月12日・13日の2日間、8名の議員が登壇し、町政に関する問題を質問しました。

第五屆全國人民代表大會常務委員會委員長、副委員長、秘書長、各委員會主任委員和各專委會主任委員

總務建設常任委員長報告

文教福祉常任委員長報告

9月14日委員会を開催

9月1日委員会を開催

卷之三

件は4件です。

件です。質疑の主なもの

農業集落排水事業特別会計決算認定では、公債費の償還の質疑がありました。採決の結果、賛成全員にて、認定すべきものと決しました。

越生、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計決算認定は、質疑はありませんでした。採決の結果賛成全員にて、認定すべきものと決しました。

越生町道路線の廃止については、現地確認の上採決の結果、賛成全員にて可決すべきものと決しました。

す。デマンドタクシーの実現には、財政面や路線バスとの問題もあり非常に困難が予想されるが、それを踏まえて「福祉タクシー制度」の拡大を前向きに進めるべきでは、との間に、梅園地区の道路事情による運行問題や、路線バス撤退問題、民間タクシーの影響など問題が多く慎重にしなければならない。今後様々な方策を含め検討していくたい。との答弁がありました。

平成22年度一般会計決算が賛

歳出 39億9,043万円

※前年度比=1億1,461万円(3.0%)の増

増額の主な要因・・役場庁舎耐震補強工事に備えるため公共施設整備基金への積み立て、子ども手当の創設、梅園小学校耐震補強及び施設維持管理工事などの増額による。

【歳出の主なもの(○数字は順位・%・決算額)】

① 民生費	27.6%	10億9,975万円
② 総務費	16.8%	6億6,968万円
③ 教育費	12.2%	4億8,516万円
④ 土木費	10.1%	4億0,404万円
⑤ 衛生費	8.5%	3億3,851万円
⑥ 公債費	6.1%	2億4,249万円
⑦ 消防費	5.9%	2億3,678万円
⑧ 諸支出金	5.7%	2億2,584万円

主な事業…
「子ども手当の支給」、「五大尊
花木公園内トイレ新築工事」、「町
道1—29号線道路改築工事」、
「スクールニューディール事業
として、小中学校3校の施設・
設備の充実」等が実施されました。



*その他、農林水産業費、議会費、商工費、労働費があります。

異常な大企業優遇策は、民主党も同じで「国民生活が第一」の政策は「太企業の利益第一」になつた。町への各種臨時交付金は赤字国債大量発行で小中学校のテレビ、パソコン電子黒板、武道場建設、学校の太陽光発電、役場の自動車購入等で全部、大手電機・自動車メーカーの品物を買う。大企業の救済でした。眞の地域活性化は国民の（所得向上で）懐を温め、購買力を高めてこそ、国民レベルの景気回復になるのにやることが逆だ。子ども手当は廃止。国民に平気でウソをつく政治は許されない。

自公政治の新自由主義
構造改革は、派遣労働者を増大させ、人件費を抑制し大企業は空前の利益を確保した。9月20日付け赤旗は昨年の国税庁の民間給与実態統計調査で全体の23%＝1千万人が年収200万円以下だと報じた。

反対します

一般会計決算に対する討論

賛成します。

吉澤
哲夫

内容であり、賛成します。今後、東日本大震災の復興に、長年、国の予算が使われ、町の財源も大変な状況になります。各常任委員会の指摘、提言を十分精査され、町民主体の行政が行われるよう。一層の努力を要望します。

一方、地方交付税、特例交付金が増額となつた。歳出は、限られた財源の中で、総務、町民福祉、生活環境衛生、農林、土木、教育関係などに使われ、町民のニーズに対応した努力が伺え

算の歳入は、前年に比べて
8238万円上回り、歳出
でも、前年に比べて、1億
1460万8千円ほど上回
る決算でした。歳入は、財
政基盤の根幹である町税や
国庫支出金が減額となり、

吉澤 哲夫

決算認定

平成22年度会計別決算

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	42億5822万円	39億9043万円	2億6779万円
特別会計	国民健康保険	15億4568万円	14億5940万円
	介護保険	8億0621万円	7億8544万円
	後期高齢者医療	1億1041万円	1億0789万円
	農業集落排水事業	3858万円	3617万円
	老人保健	1171万円	1171万円
	公平委員会	71万円	22万円
計	25億1330万円	24億0083万円	1億1247万円
水道事業会計	収益的収支 資本的収支	2億8915万円 1029万円	2億8220万円 1億1988万円
合計	70億7096万円	67億9334万円	2億7762万円

※水道事業会計の資本的収支の赤字1億959万円は、過年度損益勘定留保資金で補填しました。

議案の審議

条例等改正

賛成全員 可決 越生町道路線の廃止 越生町の財政状況等を配慮し、引き続き平成23年10月1日から平成25年1月31日までの間、59万円を53万1千円に引き下げるもの。 廃止するもの。	賛成全員 可決 越生町教育委員会教育長の給与等の特例に関する条例の改正 越生町の財政状況等を配慮し、引き続き平成23年10月1日から平成25年1月31日までの間、59万円を53万1千円に引き下げるもの。	賛成全員 可決 越生町水道事業給水条例の改正 水道法並びに水道法施行令の改正により本条例を整備するもの。	賛成全員 可決 越生町教育委員会教育長の選任 越生町固定資産評価審査委員会委員の選任	賛成全員 可決 人事案件 新井 雄啓氏(黒岩154番地70歳)任命	賛成全員 可決 埼玉県市町村総合事務組合規約の変更及び財産処分 埼玉県市町村総合事務組合規約の変更及び財産処分
賛成多数					

平成23年度補正予算

平成23年度一般会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、440万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、40億8108万3千円とするもの。

補正の主なものは次のとおりです。(△は減額)

歳入

地方特例交付金

△262万7千円

地方交付税
1億0410万9千円

国庫支出金
△1720万8千円

諸収入
79万円

町債
△4498万6千円

歳出

総務費
2046万9千円

民生費
396万2千円

衛生費
404万4千円

農林水産業
226万7千円

商工費
428万4千円
教育費
905万7千円



総務費では、ふれあい健康センターの修繕料、外国人住民に対する制度改革(平成24年度施行)システム改修業務委託料など。衛生費では、保健センター内にオストメイト対応トイレ(人工肛門など)造設者が洗浄する設備を備えたトイレ)設置工事費、太陽光発電システム設置費補助金当初予算の補助15基分の全部申し込みがあつたため、20基分追加して補助するなど。農林水産業費では、成瀬の転倒壠修繕料など。

センターの修繕料、外国人住民に対する制度改革(平成24年度施行)システム改修業務委託料など。衛生費では、保健センター内にオストメイト対応トイレ(人工肛門など)造設者が洗浄する設備を備えたトイレ)設置工事費、太陽光発電システム設置費補助金当初予算の補助15基分の全部申し込みがあつたため、20基分追加して補助するなど。農林水産業費では、成瀬の転倒壠修繕料など。

平成23年度越生町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出の予算の総額に歳入歳出それぞれ、1652万8千円を追加し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、4072万5千円とするもの。

既定の歳入歳出の予算の総額に歳入歳出それぞれ、1652万8千円を追加し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、4072万5千円とするもの。

賛成全員 可決

賛成全員 可決

歳入

財政調整基金繰入金

△184万9千円

平成23年度越生町水道事業会計補正予算(第1号)

既定の収益的支出予算に、138万9千円を追加して総額を、2億9896万6千円とし、資本的支出予算に、1012万5千円を追加して総額を、2億455万1千円とするもの。

歳出

常備消防費

△632万9千円

非常備消防費

448万円

常備消防費の減額は組合負担金の再算定の結果による。

非常備消防費の増額は消防団召集サイレン吹鳴の消防緊急通信指令装置の更新のための橋添架橋更新工事による。

賛成全員 可決

賛成全員 可決

平成23年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出の予算の総額から歳入歳出それぞれ、184万9千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、40億7923万4千円とするもの。

既定の歳入歳出の予算の総額から歳入歳出それぞれ、184万9千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、40億7923万4千円とするもの。

賛成全員 可決

賛成全員 可決

平成23年度一般会計補正予算(第2号)

既定の歳入歳出の予算の総額から歳入歳出それぞれ、184万9千円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、40億7923万4千円とするもの。

町政を問う！

一般質問

8議員が登壇

平成23年第3回定例会の一般質問が9月7日・8日に行われました。8人の議員が登壇し、町政の課題等について質問しました。（記載した問答は、質問した議員が自らまとめて作成したものです。）

◆質問議員と質問事項◆

◎浅野 訓正 議員

- 1 町の活性化について
- 2 五大尊つつじ公園の指定管理者制度について
- 3 文化財行政について

◎水澤 努 議員

- 1 各自治会への防災用機材としての放射線測定器の常備について
- 2 メガソーラー誘致について
- 3 学校外教育の制度化について

◎木村 好美 議員

- 1 梅保跡地利用について
- 2 教育について

◎吉澤 哲夫 議員

- 1 施設の更新と財源確保について
- 2 生活支援対策について

◎宮島サイ子 議員

- 1 こども医療費助成事業での窓口無料化について
- 2 小学校にミストシャワーの設置を

◎木村 正美 議員

- 1 地デジ放送の視聴状況について
- 2 県道バイパスの開通に関する件について
- 3 教育関係について
- 4 デマンドタクシーについて
- 5 町内いっせい清掃日の設定について
- 6 県事業水辺再生プランについて
- 7 無名戦士の墓について

◎神邊 光治 議員

- 1 越生町次世代育成支援行動計画（平成22年度～平成26年度）について
- 2 越生駅のバリアフリー化について

◎新井 康之 議員

- 1 自治基本条例の策定方法を示せ



町の活性化。つつじ公園指定管理と文化財の保存について

浅野 訓正



五大尊つつじ公園の指定管理者制度について。

越生町は文化財の宝庫と言われている。五大尊の五体の仏像が県の文化財に指定され、現在は県立の歴史と民族の博物館に保管されているが町の方針はあるのか。

衛の石碑についての質問をしました。

問 越生町は災害が少なく安全な暮らしができる。

工場誘致や居住者の積極的な取り組みが必要と考えるが。

答 県の企業立地担当者と連携し、町のホームベーゼを通じ魅力ある点を発信し、企業誘致人口増につなげたい。

問 バイパスの完全開通の見通しと町の市街地の利用方法について。

答 24年3月末完全開通。交通量の減は歩行者の利便性ある環境になる。一層の商業振興が図れるよう商工会などと連携し取り組む。

答 年による黒字、赤字に制度である。今年度は東日本大震災と特殊要因を考慮して黒岩区と協議し町への納付金を減額した。現在の指定管理制度が終了する前に、町として新たに指定管理者を募集するか、つつじ公園のみを町で維持管理するか選択をするので、指定管理者募集の際には黒岩区も応募していただきたい。

問 越生町は文化財の宝庫と言われている。五大尊の五体の仏像が県の文化財に指定され、現在は県立の歴史と民族の博物館に保管されているが町の方針はあるのか。

衛の石碑についての質問をしました。

大規模太陽光発電所誘致を検討したらどうか

水澤 努



問 埼玉県はソフトバンク孫正義社長の提唱する大規模太陽光発電所（メガソーラー）建設計画に参加を決定。

となる。すでに10兆円市場となり21世紀をリードする再生可能エネルギー産業の呼び込みは町の活性化につながる。

問 子供たちの安心して暮らせる町づくりのため①万一封射能ホットスポットが発見された場合などに備え、除染作業等の態勢はとつていい。②町の定点計測では力

答 防災用具に放射線測定器を常備する考えはないか。

答 ①年間1ミリシーベルト以上が測定されたら子供の屋外での活動は控えさせられる。除染の態勢はとつていい。②放射線測定器の常備は発見のため、民間レベルでの放射能対策が必要。各自治会



飯田市メガソーラー

答 造成費がかかり保安林の解除手続きが必要。環境破壊なので行わない。

問 学校外教育（塾）を「ガ

なった大分県豊後高田市のように、行政主導で行うことを探求したらどうか。そうすれば強力な子育て支援となり、まちおこしとなる。

答 教育委員会は学校教育が第一義。学校外教育の制度化は考えていないが、今後の研究課題としたい。



一般質問

梅保跡地は本当に昆虫館でよいのか。民意を聞け

木村 好美



問 梅保跡地を「町民の声」を聞いて、大勢の皆様が利用できるコミュニティーの場にする」と言つてたが、町民が「昆虫館がよい」と言つたのか。また、いつオープンするのか。土日・祝日は、開館するそつだが、平日はどうするのか。また、昆虫の盗難

等、セキュリティーの部分はどうするのか。

答 各課からの提案で昆虫館と決定したので、町民が昆虫館がよいと言つてない。現在、梅保改修工事に着手しており、平成24年度当初から開設を目指している。平日について、また、かぎの開け

閉め方法、セキュリティーの部分も含め、今後検討してまいりたい。

問 なぜ、まだ何も決まってないのか。本当に、昆虫館を町民が望んでいるのか。アンケート等で民意を聞くべきではないか。

答 (1) 10月にアンケートをとる。(2) 開校記念日と2学期制導入、土曜授業で約70時間確保。ゆとりある教育中。

問 (3) 必要ならば通知表を出す。しかし請求者はなし。

問 教育について、以下の(1)～(2)を伺います。



一部事務組合施設の更新と財源は。

古澤 哲夫



問 埼玉西部環境保全、広

のか。

答 埼玉西部環境保全組合

城静苑、毛呂山・越生、鳩山下水道、西入間広域消防、坂戸地区衛生組合の老朽化した施設の更新計画と、町に求められる負担金はあるか。また、求められたときの財源は。

各施設の情報や報告がない。町として今後、どう対応する

避けられず、長寿命化を図るために策を講じ、維持管理に努めている。財源については、経費節減と歳出抑制に努め事業実施に際しては、補助制度などを有効に活用したい。

施設等の情報は、広報紙やホームページを見直し、分かりやすい情報提供に心がける。

問 高齢者、介護を必要とする人が安心して暮らせる段階で町への負担金は未定。消防組合では、防災無線連動装置をデジタル方式に移行する改修事業が予定されているほかの組合も施設の老朽化は

る人があらわれると思うが、町は食料品店、雑貨店と協定を結ぶ考えは。

答 ①設置基準の緩和は、当面考えていない。②③

ビスは、社会福祉協議会をはじめ、やまぶきふれあいサークルや地域支え合い事業、ヘルパーや協力ボランティアを利用することも可能となつている現在、商店などと協定を結ぶ考へはないが、商店の宅配状況、利用者の要望について把握してまいりたい。



ケートで、しかつりと検証、分析すべきだと思うが。(2) 2学期制で授業時数確保し、土曜授業も始まつた。まだ、足りないのか。子どもたちは、さらに忙しくなつていないか。(3) 受験生の夏休み前の通知表は、出すのか出さないのか。

Q 学校にミストシャワーを

A 署を対策として検討

西島サイ子



「」じも医療費助成事業での窓口無料化実施は。平成18年3月市町村が行う医療費助成事業について、社会保険診療支払基金がその審査支払業務を受託しても良いとした通知にかかる委託による合理化、経費節減を町は考えてみる必要があるので

ないかと考えます。そこで、お伺いします。(1)国保連合会、社会保険診療支払基金への業務委託の埼玉県下の状況は。(2)越生町の窓口無料化への取り組みは。(3)窓口無料化に伴う負担増の対応は。(4)国保連合会、社会保険診療支払基金への業務委託及び窓口無料化

実施への町の考えは。

埼玉県内では、平成23

検討していく。

クールシェルターとして、小学校の玄関、運動場等へミストシャワーの設置をお願いしたいと考えています。

良いと思うので、来年度予算に盛り込んでいく。

県レベルでの調整が必要であると考えている。あくまでも試算であるが、合計で350万円程度の負担増が見込まれる。また、窓口無料化を実施することにより、患者数の増大を招くことも考えられる。町としては、医師会が同じである毛呂山町の状況を踏まえ、

(1)熱中症予防対策の町の取り組みは。(2)小学校へのミストシャワーの設置の考えは。アコンが設置されている会議室や図書室等を緊急避難所場所に利用するよう指導している。近隣の市町で設置に向けて動いている所はない。

「高齢者の生活の足の確保策を早急に！」などを問う

木村 正美



充等輸送サービスへの調査委員会設置を含め検討したい。

間もなく新飯能寄居線

のバイパスが国際医療センターの所から開通しようとしています。それを前に二つの点についてお伺いします。

一つは現在開通している越

生地内に設置されている押しボタン式信号機は、定期周期式あるいは感知式に変更されますが、現状の把握と問題点の洗い出し、他市町村の運用実態等を研究する調査委員会をすぐにでも立ち上げて、不便さの解消に取り組むべきと考えます。

（1）高齢者の世帯が増加しており、生活の足に対する支援を求める声が多く聞かれますが、現状の把握と問題点の洗い出し、他市町村の運用実態等を研究する調査委員会を

地域ボランティアの協力や、高齢者福祉タクシー制度の拡

を調査研究し、実現可能な利

用方法を考えていく。



一、破質問

子育て支援に町の経済的
援助の抜本的強化と充実を

神邊
光治



全児童・生徒が対象です。

◆ときがわ町の出生祝い金も第3子以降は5万円支給です。

実現し、越生町の合計特殊出

上旬をめどにJR・東武・町の打ち合わせをセットする。

答 計画の実施状況は法に基づき町の推進委員会に

報告・公表し、改善指導があ
げて是直へ行つ。(二、三)

問 越生町次世代育成支援
行動計画後期計画（平成

」行動計画検討会（平成22年度～26年度）の最重要課題は、合計特殊出生率（女性が一生に子どもを産む数）をどう向上させ、のために町はどう支援を強化するかです。今、国は1・39人、県は1・28人、越生町は0・82人です。

◆出生祝い金は第3子以降は
◆子ども医療費無料は高校3年まで窓口払いはありません。
◆学校給食等無料化は幼稚園・保育園・公立、私立別なく
2位、出生率で1位の滑川町
は子育て支援が充実してます。

すべての児童・生徒に学校給食費の補助・無料制度を導入する。③医療費無料を高校3年まで拡大と窓口払いなし。④保育料の引き下げ。⑤子ども手当の拡充。⑥若者が町に住みたくなる低家賃町営住宅、民間アパートの家賃補助等を

答 越生駅の橋上化の今後
問 の計画・財源の見通しは
計画はJRが事業主体
で町主導ではない。10月
制度の拡大、上乗せ等は非常に厳しい財政状況のなか、財源確保が困難である。

自治基本条例の策定は 慎重にすべきだ

新井
康之



問 自治基本条例策定検討委員会委員の募集がされた。私は過去2回、自治基本条例(以下この条例という)に関する質問をしているが、さらに次の点を伺う。

(1)この条例の制定目的及び基本方針。(2)策定検討委員会の人数・内訳。大学教授に意

答 (1)自治に関する基本理念や町政運営の基本原則等をこの条例で定め、町民自治の確立を図る。(2)町議会議員2名、有識者3名、公募町民9名、合計14名で組織、城

西大学教授は二にて、セミナーを依頼する。(3) 9月末に1回目の委員会を開き、協議・検討を始めていた。来年7月までに12回程度の委員会を開催して条例草案を作成してもらい、12月議会に上程、25年4月1日施行予定。(4) 委員会の経過等を随時、広報・ホームページで公表、パブリックコメントを実施する。

次の点を再質問する。

問 (1) この条例を町長は「町の憲法」という以上、もつと早く策定に着手すべきでなか

（1）確かに策定の取り組み着手が遅れ、策定期間が短くなることは否めない。本来もう少し時間をかけるべきで、反省すべき点は反省する。（2）町民に理解を得る努力が遅くなつたが、これからで

も広報で説明したり 講演会等いろいろなことを行う。



8月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長、△は除斥

議案番号	件名	議員氏名											審議結果
		水澤 努	木村 正美	宮島 サイ子	宮崎 さよ子	浅野 訓正	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	神邊 光治	新井 康之	長島 祥二郎	
同意2	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	議 同意

9月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長

議案番号	件名	議員氏名											審議結果
		水澤 努	木村 正美	宮島 サイ子	宮崎 さよ子	浅野 訓正	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	神邊 光治	新井 康之	長島 祥二郎	
25	越生町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
26	越生町水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
27	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、同組合の規約の変更及び財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
28	平成23年度越生町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
29	平成23年度越生町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
30	平成23年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
31	平成23年度越生町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
32	平成23年度越生町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
同意3	越生町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 同意
同意4	越生町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	議 同意
34	越生町教育委員会教育長の給与等の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
認定1	平成22年度越生町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議 認定
認定2	平成22年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 認定
認定3	平成22年度越生町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
認定4	平成22年度越生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議 認定
認定5	平成22年度越生町老人保健特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 認定
認定6	平成22年度越生町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議 認定
認定7	平成22年度越生町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議 認定
認定8	平成22年度越生町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議 認定
33	越生町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決
35	平成22年度越生町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 可決

議員研修

10月14日埼玉県町村議会議長会主催の町村議会議員研修会が

吉見町民会館「つ～さよしみ」にて開催されました。

「東日本大震災の教訓を生かして」をテーマに、一般社団法人減災・復興支援機構専務理事の宮下加奈氏による講演が行われ、当議会からも全員が参加し、研修を受けました。



議会を傍聴して みませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる

「定例会」と、必要があるとき開かれる「臨時会」があります。そして、どちらも一般公開され傍聴することができます。

あなたが選んだ議会議員が、議会でどのような活動をしているのか直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを直接することができます。どうぞ気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してみたらいかがでしょうか。

9月定例会傍聴者数

本会議	傍聴人数
9月 7日(火)	4
8日(水)	1
12日(月)	7
13日(火)	44
22日(木)	2
合 計	58

8月臨時会傍聴者数

本会議	傍聴人数
8月 1日(月)	0
合 計	0

編集後記

本年は、東日本大震災、各地の豪雨、台風等自然災害が多い年でした。災害に遭われた方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

7月10日、町議会議員選挙が実施され、11人の議員が誕生しました。勇退された方も多く、メンバー構成は大きく変わりました。広報委員の顔ぶれも変わり、分かりやすく親しまれる「議会だより」を目指し、委員全員、研さんを積んでまいります。

本紙は、8月初議会、9月定例議会の決算認定など、町民の皆様にとって重要な議案の審議された結果報告となりました。

「議会だより」についてのご意見をお寄せください。

9月27日（火）「小・中学校の耐震工事」・「町立保育園の園庭の芝生化」について、福島県南会津郡南会津町議会文教厚生委員会（委員6名）が視察に来られました。

視察の受け入れ

埼玉県町村議会議長会副会長 長島祥二郎議長が就任

10月11日(火)埼玉県町村議会議長会臨時役員会で長島祥二郎議長が選任されました。